

～～第8617回～～

栗ヶ岳

H31. 2. 3～

雨の予報がはずれて晴れ、焼津駅北口から2台の車に分乗して出発した。車の流れはスムーズ。広幡ICから国道1号線に乗り、途中掛川道の駅でトイレ休憩、千羽ICで降りて倉真温泉駐車場に向かった。広い駐車場はガラ空き、トイレは無い、料金は200円/台だった。準備体操のあと、県道81号線「焼津―掛川線」の舗道の中松葉地区まで歩くと、狭い駐車場と簡易トイレ1個と松葉滝入口の案内板がある。途中、松葉城跡や榎辻・見晴らしの丘への道案内がある。榎辻に通じる農道は、舗装されていて栗ヶ岳山頂まで車で行ける。ここから松葉滝へは川沿いの林道になる。5分ほど歩き、左に下ると滝に至る。残念ながら滝の流れは無かった。少し戻って、丸太4本で作られた橋を渡り、急斜面を登ると先ほどの林道に合流する。川上に行くと滝を上から望める場所がある。さらに100mほど進むと栗ヶ岳への右折の道標がある。いよいよ本格的な登りとなる。始めは概ね沢沿いに登り、右にカーブしながら軟弱な斜面を足元に注意しながら登ると尾根に出、左折して急勾配の登りとなる。木の根で階段状になった坂、時々振り返って下を見ると驚くほど急だ。この坂は下りより上りに利用した方が安全と感じた。何度か休憩をとり、先に青空が見え始め、雅楽の音が聞こえてくると阿波々神社は近い。山頂の休憩所は建替え中で、仮設の展望所と簡易トイレが設置されていた。気温は低いが、風が無く穏やかな日射しの下、記念碑の前に陣取り、牧之原台地や志太平野の眺めは格別だった。ここで、今年度限りで退会される会友3人が車で登って来ていて、一緒に昼食をとり、近況や昔の山行の話をしながら、楽しいひと時を過ごした。下山は、神社境内の巨石や奇岩の間を抜け、荒廃した観音堂の脇を通り、南へ茶草場を下って農道に出、西に進んだ。この道が榎辻を経由して中松葉に通じる。複雑に道が交差する榎辻まで進み、そこから見晴らしの丘を経由して、歩き易い痩せ尾根を宝殿神社まで行くと駐車場はすぐ目の前だ。帰宅時、掛川の道の駅からR-1降りるまで、慢性的な交通渋滞にハマってしまった。

参加者：14名（焼津12、静岡西2）

天候：晴

地図：八高山・掛川

コースタイム：焼津 730＝倉真温泉駐車場 940-50…松葉滝 840-50…栗ヶ岳 1040-1150
…榎辻 1235…倉真温泉駐車場 1315＝焼津 1500

記録：焼津支部 伏見